



H30年11月30日
富岡保育園
年少 No.7

ノーテレビ・ノーゲーム・ノースマホデーの取り組み、お世話になりました

「ケイドロするひと、このゆびとーまれ」と園庭に出ると誰ともなく呼びかけて、みんなやってきては「ケイドロ」が始まります。ケイドロとは、ケイサツがドロボウを追いかける鬼ごっこ的一种です。年長さんや年中さんが遊んでいるのを見て、一緒に入って遊ぶようになりました。この頃は年少だけで園庭に行っても「ケイドロをしよう」と言っは、やってきます。ケイサツは白帽子にかえ、ドロボウはカラーの(年少だとピンクのまま)で追いかけてこが始まります。

しかし、年少はほとんどの子がケイサツになってしまい、中島一人ドロボウをしなくてはならない時もあり、なかなか大変です。(10人くらいのケイサツにすぐに捕まってしまう)

捕まったドロボウは雲梯が牢屋になっていて、そこにいて仲間のドロボウがタッチして助けてくれないと動けないというルールです。私も捕まると雲梯につれていかれます。走りすぎて「ちょっと、やすもう・・・」と思うのですが、そこはうまい具合に帽子をドロボウに変えた子がやってきて「はい、タッチ。にげて」と逃がしてくれたり、「もうよかよ。せんせい、にげて」と気前よく逃がしてくれるケイサツがたくさんいてくれて、逃げ放題です。

その間に女の子たちが雲梯から地面に棒でまるを描き始めて「ここもロウヤ」「ここもロウヤ」「ここはご飯食べるところ」「ここはお風呂」とホテルみたいにたくさん部屋ができていました。捕まえるときも「こらー、わるいことしたらダメでしょ」とすっかり警察官になりきっている子ども達。ドロボウの私が「ごめんなさい、もうしません」と言うと「わかった、よし、じゃあ、ろうやにはいったら、にげていいぞ」「よし、ここでおとなしくしてるんだぞ」「つぎのドロボウを逮捕しにいくぞ」「わかった」「いそごう」と会話がなんとも楽しくて牢屋で女の子たちが用意してくれたお茶を飲みながら思わず笑ってしまう場面がたくさんあります。鬼ごっこというよりもケイサツごっこ、ドロボウごっこになってしまっています。でもこの世界こそ3歳児の大切な発達段階です。一緒に遊んでいると、こんな事もいうの?こんな風を感じるの?そんなことするの?と面白いことばかりです。子どもの世界ってすごいと思います。そして、この子どもの世界を大事にしていきたいと日々奮闘しています。

この取り組みは芥北町内の保育園、小学校、中学校と町全体で取り組みましたが、どの団体でも「良い反応でした」との報告がありました。やはり、メディアの恐怖は知っておかなくてはなりません、年少のお家でもよく取り組まれていました。2回目のノーテレビデーは2月にありますので、それまでこの気持ちを忘れずにいましょう。

(1部感想を紹介します)

- ・スマホやテレビがあって「当たり前」にならない生活を心掛けています。時間にも心にも余裕が生まれる事を実感しています。
- ・テレビやスマホは時間を奪われるような気がするので、テレビは見たいというまで消しています。ご飯の時も集中できないので普段から消すようにしています。
- ・日頃からスマホは使わせないように気をつけているので、テレビをつけないように取り組みました。子どもとの会話も弾み、楽しかったです。
- ・以前いたところでもノーメディアの取り組みをされていたので、今回もすんなり取り組むことができました。我が家ではスマホ・タブレットは禁止しています。
- ・見ていなくてもとりあえずテレビは付いているので、少し注意しなければいけないと思いました。
- ・ゲーム・スマホ・タブレットを使用することは、普段からありませんが、テレビはついだらだらと見てしまいがちなので今後気をつけたいです。
- ・夕食の時テレビを消して食べることができました。消して食べると会話も弾み、毎日していこうと思いました。

お知らせとおねがい

- カラー帽子は毎日持たせてください。
外に行く時だけでなく、避難訓練の時も帽子を被ります。また、子どもがバックから帽子を取り出しやすいように、帽子はバックの一番上に入れてくださるとありがたいです。
- 12月5日(水)クッキングをします。
メニューは「ぐりとぐらのカステラ」です。エプロン・三角巾・マスクの準備をお願いします。

保育参観・育児講演会・試食会のお知らせ
日時：12月1日(土)
保育参観 午前8:45~9:30
育児講演会 午前9:45~11:15 (鎮道寺本堂)
試食会 午前11:30~12:15
場所 保育参観 らいおん組保育室
テレビが無くても楽しく過ごせる遊びを紹介したいと思います
試食会 らいおん組保育室 ※保護者の方もごはん、おはし、お茶を持参して下さい

